



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- ・保育園で胸像の除幕式
- ・「腰痛予防の体操教室」を実施
- ・拓陽支援学校・侍浜小学校交流会
- ・吉成食品からお知らせ
- ・侍浜町の人口と世帯数
- ・お知らせ

放課後子ども教室企画 「ハロウィンを楽しもう！」



ハロウィンクイズに挑戦

十月二十七日、侍浜市民センター事業の放課後子ども教室「浜っ子なかよしクラブ」の企画として、ハロウィンを楽しむ体験が同センターで開催されました。当日は、まず、コーディネーターからハロウィンの由来、ジャック・オー・ランタンについて、ハロウィンクイズなどのお話しなどが行われました。クイズの全問正解者はたった一人。拍手で褒め称えられました。ひとしきり盛り上がった後、前回の放課後子ども教室で作成した黒いマントを身に付け、また、自宅から持ち寄った衣装や小道具などで、子どもたちは可愛い魔女や魔法使いに変身。いよいよお待ちかねのお菓子タイムです。

みんな元気に「トリックオアトリート」と言いながら、職員がいる事務室を訪れると、普段は大人だけの事務室もこの日ばかりは仮装した子どもたちの声が響きわたります。職員一人ひとりからお菓子を受け取り、みんな大喜びでした。楽しい時間を過ごした子ども達。ハロウィンに詳しくなれたでしょうか。詳しくなれてもなれなくても、大満足の一日となったようです。



お菓子をくれないとイタズラしちゃうぞ

侍浜町振興協議会健全育成部が 図書を寄贈

侍浜町振興協議会健全育成部では、例年実施している事業である「図書の寄贈」



を実施しました。侍浜小学校、侍浜中学校、侍浜市民センターのほか今年度は侍



浜学童クラブにも寄贈したところ。大坪事務局長は各施設を回り、贈呈しました。



それぞれ希望の図書を寄贈しましたので、ぜひ活用していただき、学力向上、また、教養や知識の向上に役立てていただければと思います。



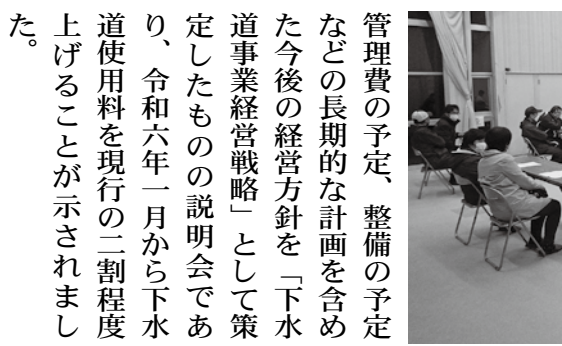
下水道事業の経営状況に関する 説明会を実施

十月下旬から十一月初旬にかけて、町内二会場計三回にわたり、久慈市上下水道部主催により下水道事業の経営状況に関する住民説明会が実施されました。

十月二十八日(金)は麦生農村センターで麦生地地区、十一月二日(水)は市民センターで桑畑、外屋敷及び本町地区、十一月四日(金)は市民センターで向町、横沼、白前及び本波地区の町民を対象に行われたこの説明会には、計四十九名の方の参加がありました。



度から麦生地地区を皮切りに行われてきた漁業集落排水事業を含めた久慈市の下水道事業の経営状況を整理し、今後の人口推移や維持



管理費の予定、整備の予定などの長期的な計画を含めた今後の経営方針を「下水道事業経営戦略」として策定したものの説明会であり、令和六年一月から下水道使用料を現行の二割程度上げることが示されました。

説明会では、「どれくらいの間で使用料を見直すのか」といった質問や、「高齢化社会が続く年金も下がっていく中で、利用者の負担だけで全て賄うのは難しいと思われるので、市からの補てんの仕組みは残して欲しい」といった意見が出されました。

令和4年 侍浜町五大ニュース募集!!

今年も残すところ1ヶ月となりました。

恒例となりました「町民の皆様が選ぶ五大ニュース」を募集します。今年一年を振り返って最も関心のあった事柄を選んで侍浜の今年を振り返ってみましょう。

各地区の区長さんを通じて配布予定ですので、多数の応募をお待ちしております。

なお、提出期限は12月14日(水)となりますので、区長さんまたは、広報部員まで提出くださるようお願いいたします。

また、パソコン・スマホからも応募できます。

応募フォームアドレス:

<https://forms.gle/YFK6r4wcTiympuE8>

(スマホからはQRコードを使用すると便利です。)



…… 参考項目 (海鳴記事1月から12月分) ……

- ① 久慈侍浜防災ステーション完成、施設視察 (三陸沿岸道路関係)
- ② えっ!? 侍浜の人がスクリーンデビュー!? 映画「永遠の1分。」
- ③ 積水化学工業の実証プラント完成
- ④ 令和4年春の叙勲 久慈匡弘氏「瑞宝双光章」受賞
- ⑤ 市民センターが再エネ化 積水化学工業が実証実験開始
- ⑥ 久慈市小学校陸上記録会 三種目で優勝!
- ⑦ 侍浜市民センター 電力自給自足化実証開始式
- ⑧ 侍浜スポーツ少年団 岩手日報杯三陸学童軟式野球大会ベスト8の活躍
- ⑨ 令和四年度わたしの主張久慈地区大会 篠山桐花さん(侍浜中3年)優秀賞受賞
- ⑩ 令和四年度久慈地区中学校新人戦大会結果 バトミントン部・柔道部県大会へ
- ⑪ 久慈辰巳さんの銅像除幕式 侍浜保育園





### 保育園で胸像の除幕式

十一月十八日、侍浜保育園で胸像の除幕式が行われた。

胸像は故久慈辰巳氏の教育、福祉に対する功績を称えて建立されたものである。辰巳氏は五十六年前の昭和四十一年四月、侍浜保育園が設立される際に園舎用地を寄付された方である。

辰巳氏は「地域開発の要諦はひとつにあり、その信念を持ち、その生涯を郷土発展のために捧げられた。」

辰巳氏の用地提供に端を発した「侍浜福祉会」は現在、幼児教育のみに留まらず、「デイサービス」、「サービスピス付き高齢者住宅」、「訪問介護」など、県北沿岸地域における幼・老福祉事業の中核施設として広く社会に貢献している。

晩秋の清々しく晴れ渡った空の下、園児とデイサービス利用者によって胸像の幕が引かれた。真新しく重厚なブロンズ像が姿を現わすと、会場は大きな歓声と拍手に包まれた。

この胸像は新たに製作されたものではなく、昭和五十五年八月、侍浜牧野組合によって建立された胸像を複製したものである。

長年「デイサービス」を利用して林崎りささん(北野)は、「辰巳さんは戦後

八月、ついに三百五十七町歩の国有林が払い下げになった。

しかし、苦勞して取得した原野であったが荒地で立木はほとんどなく、組合員総出の植林、下刈り作業などを行わねばならなかった。この血の汗にじむような努力が実り、今では松の大径木が林立する美林に生まれ変わったのである。

辰巳氏は曲がったことが大嫌いな性格で、昭和五十年八月に退任するまで公正、平等の精神を貫かれた。個人の利益よりも全体の利益を優先したのである。

侍浜小学校校舎改築の際には組合の人員費や諸経費を節減して一〇〇万円を、角柄分校改築の際には三十万円を寄付している。その他、消防団へ消防機材の購入費や神社の再建などにも援助している。

保育園の正門前に建立された辰巳翁の胸像は園児たちに旺盛な郷土愛を育み、地域発展の原動力としてたくましく成長するよう、未永く見守っていかれるに違いない。

また、セリが行われる「馬検場」を旧久慈町から無償譲渡させるなど、畑地が少なく現金収入の乏しい農家の貴重な財源として、馬に関係する事業を伸展させている。

昭和二十五年(一九五〇)に侍浜牧野農協組合を設立して組合長に就任すると、農家が薪炭材の採取や牛馬の生産牧場として借りていた国有林の地元開放をめざして、盛岡管林署、青森管林局などに猛烈な払い下げ運動を展開したのであった。

そして昭和二十七年



### 「腰痛予防の体操教室」を実施



十月二十七日(木)、侍浜市民センターの健康増進事業として「腰痛予防の体操教室」を実施しました。

腰痛は国民の八十%が、一生に一度は経験するそうです。やはり経験した方は多

いのではないのでしょうか。最初に腰痛について、勉強しました。腰痛は痛くなつた時、安静にしたほうがいいと思つていました

が、なんと、腰痛があつてもできるだけ生活や仕事を続け、安静は最小限にするべきだそうです。

腰痛にならないためには、まず、日頃から腰痛を予防する動きを心掛けることが大事になってくるようです。

たとえば、荷物を持ち上げる時、腰を落とし下半身の力も利用し持ち上げるようにする。また、身体に近づけるようにして持ち上げる。このような動きや、ウォーキングなどの全身運動もよいそうです。



そして後半は、腰痛にならないための体操を実際に体験しました。おしりの筋肉、太ももの筋肉、背中の筋肉などを鍛えることで腰痛を予防するものです。

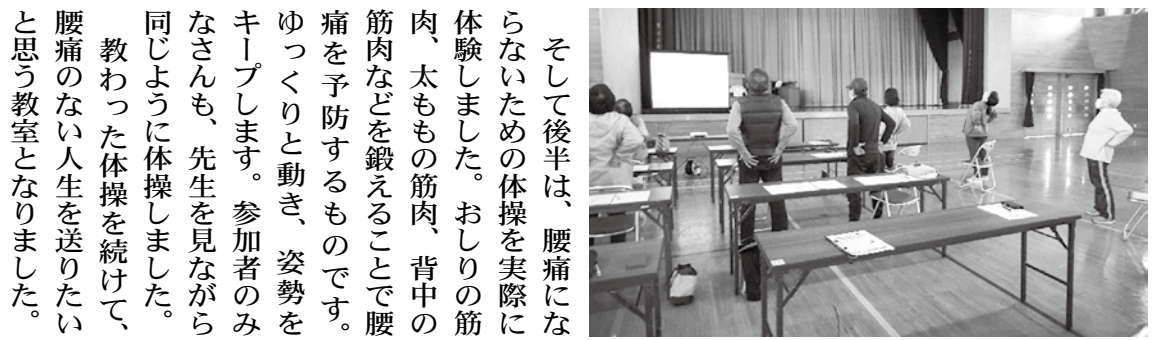
ゆつくりと動き、姿勢をキープします。参加者のみなさんも、先生を見ながら同じように体操をしました。教わつた体操を続けて、腰痛のない人生を送りたいと思う教室となりました。

また、先生を見ながら同じように体操をしました。教わつた体操を続けて、腰痛のない人生を送りたいと思う教室となりました。

また、先生を見ながら同じように体操をしました。教わつた体操を続けて、腰痛のない人生を送りたいと思う教室となりました。

また、先生を見ながら同じように体操をしました。教わつた体操を続けて、腰痛のない人生を送りたいと思う教室となりました。

また、先生を見ながら同じように体操をしました。教わつた体操を続けて、腰痛のない人生を送りたいと思う教室となりました。



### 拓陽支援学校・侍浜小学校交流会

十月十九日(水)と二十日(木)の二日間、今年度二回目の侍浜小学校との交流会が行われました。一日目は低学年団が侍浜小学校に出向いて、「絵カードさがしゲーム」を行いました。体育館に並べられたカードを、

二日目の高学年団は、リモートでの交流でしたが、プレゼント紹介や合奏、合唱などを発表し合い画面越しにそれぞれ盛り上がる事ができました。メダルや

ヘアの友達と仲良く協力して探す姿が見られました。プレゼント交換も、二日間とも笑顔にあふれた楽しい交流会となりました。

- ・一日 侍浜中まごころサン
- ・二日 侍浜小学校六年の侍浜中学校授業参観
- ・三日 侍浜中・拓陽支援学校交流学習(中学校部)
- ・七日 侍浜中学校薬物乱用防止教室
- ・八日 侍浜中学校薬物乱用防止教室
- ・九日 ニューススポーツ交流会
- ・一二日 市民体バスケネット
- ・一五日 年賀郵便受付開始
- ・二二日 侍浜小期末個人面談
- ・二二日 侍浜中期末面談
- ・二二日 冬至
- ・二二日 拓陽支援学校 冬季休業前全校集会
- ・二三日 侍浜小二学期終業式
- ・二三日 侍浜中終業式
- ・二三日 一月一日 久慈拓陽支援学校冬休み
- ・二八日 官公庁仕事納め
- ・三二日 大晦日

## 吉成食品からお知らせ

Facebook&Twitterにて配信中!

**正社員**  
**パート&アルバイト**

若手名募集

**仕事先**

侍浜工場 or 種市工場 or サムライブギー

元気な50才~70才の方歓迎!

株式会社 吉成食品

☎ 0194-64-1250 久慈市侍浜町本町9-53-50

### サムライブギー最新情報

Facebook&Twitterにて配信中!

店休日: 毎週月曜、第二火曜日(祝日の場合は営業) 毎月月末

※日曜と祝日は朝屋のみ営業で夜営業は休みです。

毎月第4土曜日開催

**ヨシナリ肉の日**

イベントは

令和4年10月開催をもって終了しました

|     |              |
|-----|--------------|
| ○人口 | 2,181人 (-32) |
| ○男  | 1,034人 (-16) |
| ○女  | 1,147人 (-16) |
| ○世帯 | 1,006世帯 (-5) |

※ ( ) 内は前年比

**お知らせ**

○十二月(師走)